

貸借対照表

2026年3月31日現在

三菱パワー株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	百万円	(負 債 の 部)	百万円
流動資産		流動負債	
現金及び預金	378	買掛金	2,447
売掛金	644	未払金	19,353
前渡金	2,728	未払費用	127
短期貸付金	7,719	預り金	195,029
未収還付法人税等	10	流動負債合計	216,957
立替未収金	215,904	固定負債	
その他	249	繰延税金負債	42
流動資産合計	227,635	固定負債合計	42
固定資産		負 債 合 計	216,999
有形固定資産		(純 資 産 の 部)	
建物	9	株主資本	
工具、器具及び備品	5	資本金	300
有形固定資産合計	14	資本剰余金	
投資その他の資産		資本準備金	75
投資有価証券	247	その他資本剰余金	16,725
関係会社株式	5,327	資本剰余金合計	16,800
関係会社出資金	6,212	利益剰余金	
その他	4	その他利益剰余金	
投資その他の資産合計	11,792	繰越利益剰余金	5,798
固定資産合計	11,806	その他利益剰余金合計	5,798
		利益剰余金合計	5,798
		株主資本合計	22,898
		評価・換算差額等	
		その他有価証券評価差額金	△ 455
		評価・換算差額等合計	△ 455
		純 資 産 合 計	22,443
資 産 合 計	239,442	負 債 純 資 産 合 計	239,442

損益計算書

2025年4月1日から
2026年3月31日まで

三菱パワー株式会社

科 目	金 額
	百万円
営業収益	2,353
営業費用	2,241
営業利益	112
営業外収益	
受取利息	61
受取配当金	6,067
為替差益	71
営業外収益合計	6,200
営業外費用	
租税公課	123
営業外費用合計	123
経常利益	6,189
特別損失	
投資有価証券評価損	2,147
特別損失合計	2,147
税引前当期純利益	4,041
法人税, 住民税及び事業税	△491
法人税等調整額	49
当期純利益	4,483

株主資本等変動計算書

2025年4月1日から
2026年3月31日まで

三菱パワー株式会社

	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計				
					繰越利益 剰余金	その他利益 剰余金合計					
当期首残高 (百万円)	300	75	16,725	16,800	5,814	5,814	5,814	22,915	△497	△497	22,417
当期変動額											
剰余金の配当				-	△4,500	△4,500	△4,500	△4,500		-	△4,500
当期純利益				-	4,483	4,483	4,483	4,483		-	4,483
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)				-		-	-	-	41	41	41
当期変動額合計 (百万円)	-	-	-	-	△16	△16	△16	△16	41	41	25
当期末残高 (百万円)	300	75	16,725	16,800	5,798	5,798	5,798	22,898	△455	△455	22,443

個 別 注 記 表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券
 - 関係会社株式(子会社株式及び関連会社株式)・・・移動平均法による原価法
 - その他有価証券
 - 市場価格のない株式等以外のもの・・・・・・決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
 - 市場価格のない株式等・・・・・・移動平均法による原価法
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - 定額法
3. 収益及び費用の計上基準
 - 当社は、製品の販売及び工事の実施・役務の提供の顧客への手配を行い、他の当事者が関与している。
 - 顧客との契約について他の当事者が履行することから、当該他の当事者により製品及び工事の実施・役務の提供がされるように手配することが当社の履行義務であり、したがって代理人として取引を行っている。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準
 - 外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものはない。

貸借対照表に関する注記

1. 減価償却累計額
 - 有形固定資産の減価償却累計額 9 百万円
2. 関係会社に対する金銭債権債務
 - 短期金銭債権 197,465 百万円
 - 短期金銭債務 22,078 百万円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高
 - 営業収益 2,353 百万円
 - 営業費用 1,271 百万円
 - 営業取引以外の取引高 6,067 百万円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び数
 - 普通株式 1,000 株

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

株式の種類	普通株式
配当金の総額	4,500 百万円
1 株当たり配当金	4,500,000 円
基準日	2026 年 3 月 31 日
効力発生日	2026 年 6 月 30 日

税効果会計に関する注記

繰延税金負債の発生の主な原因は、有価証券評価差額である。

当社は、三菱重工を通算親法人としてグループ通算制度を適用している。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第 42 号 2021 年 8 月 12 日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っている。

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については、一時的な余資を短期的な預金や貸付等、流動性・安全性の高い金融資産で運用している。なお、短期的な貸付は、三菱重工グループ会社の資金を管理している CMS (キャッシュ・マネジメント・システム)を通じて行っている。

(2) 金融商品の内容及びそのリスクならびにリスク管理体制

売掛金及び立替未収金は、取引先の信用リスクに晒されている。当該リスクに関しては、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っている。

買掛金及び未払金は、取引先への支払いに関する流動性リスクに晒されている。当該リスクに関しては、適時に資金繰計画を作成・更新することによりリスクを管理している。投資有価証券は主に株式であり、定期的に時価や発行体の財務状況等を把握している。

(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれている。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2026 年 3 月 31 日における金融商品は、現金、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するもの及び市場価格のない株式等である。市場価格のない株式等は、非上場株式、関係会社株式、関係会社出資金であり、それぞれ 247 百万円、5,327 百万円及び 6,212 百万円である。

収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報は「重要な会計方針 4. 収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。

関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	三菱重工業株式会社	被所有 直接 100%	役員の兼任等	業務協定に基づく委託料収入 (注1)	2,353百万円	売掛金	644百万円
				業務協定に基づく代理人取引		立替未収金 未払金 預り金	196,579百万円 19,325百万円 2,728百万円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、委託業務の内容、遂行に係る経費等を勘案し決定している。

1 株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	22,443,295円24銭
1株当たり当期純利益	4,483,523円07銭